



IEEE

東京支部2025年第5回講演会

風計測におけるイノベーション

～“光ファイバ型ライダー”とともに体感した
技術開拓から普及に至るプロセス～

講師: **亀山 俊平** 氏

(三菱電機株式会社 先端技術総合研究所
センサ情報処理システム技術部長
/2024年IEEE Fellow)



2025年9月18日(木) 15:00～16:30

近年の気候変化への懸念、再生可能エネルギーへの期待などから、大気環境リモートセンシングへのニーズは常に聞かれる。また、科学技術的な興味深さも相まって数多くの研究者達が約100年にわたり研究開発成果を蓄積してきた。その中で、風計測ライダー(Light Detection and Ranging)は1970年頃から実証が始まり、地球環境計測、都市気象モニタ、航空安全、風力発電、レジャーなど、幅広い分野でニーズ・シーズが両立すると総論的に言われ続けてきたものの、グローバル市場と呼ばれるものが立ち上がったのはここ10年ほどであり、市場化に向け何かが不足し続け、約10年前に何かが解決されたということの意味している。

ここでは、講演者が開発の一翼を担った“光ファイバ型ライダー”を介して体感した、風計測におけるイノベーション(技術開拓から普及・市場化およびシーンの変化に至るプロセス)について、自身が担った役割とともに紹介する。

ZOOM 開催

参加無料



↑お申込みは
こちらから

お問合せ: IEEE東京支部事務局
tokyosec@ieee-jp.org

主催/共催: IEEE 東京支部 TPC
IEEE 関西支部 TPC
IEEE 東京支部 LMAG
協賛: IEICE 東京支部